

2015年度パークレンジャー養成基礎研修

催しの企画とは?

Jul.5, 2015

NPO法人日本パークレンジャー協会

1. どうして企画が必要か?

私たちの活動 :

「(学んだことをもとに)色々な自然にかかわる活動を通じて人に**「自然の大切さを伝える」**

企画とは:

伝えたい**「思い」**を具体的な**「かたち」**にする

「かたち」 = 自然の催し

2. 自然を大切にすゐるあなたの思ゐ

思ゐを整理してみましよう!

「思ゐ」がなければ企画はできません

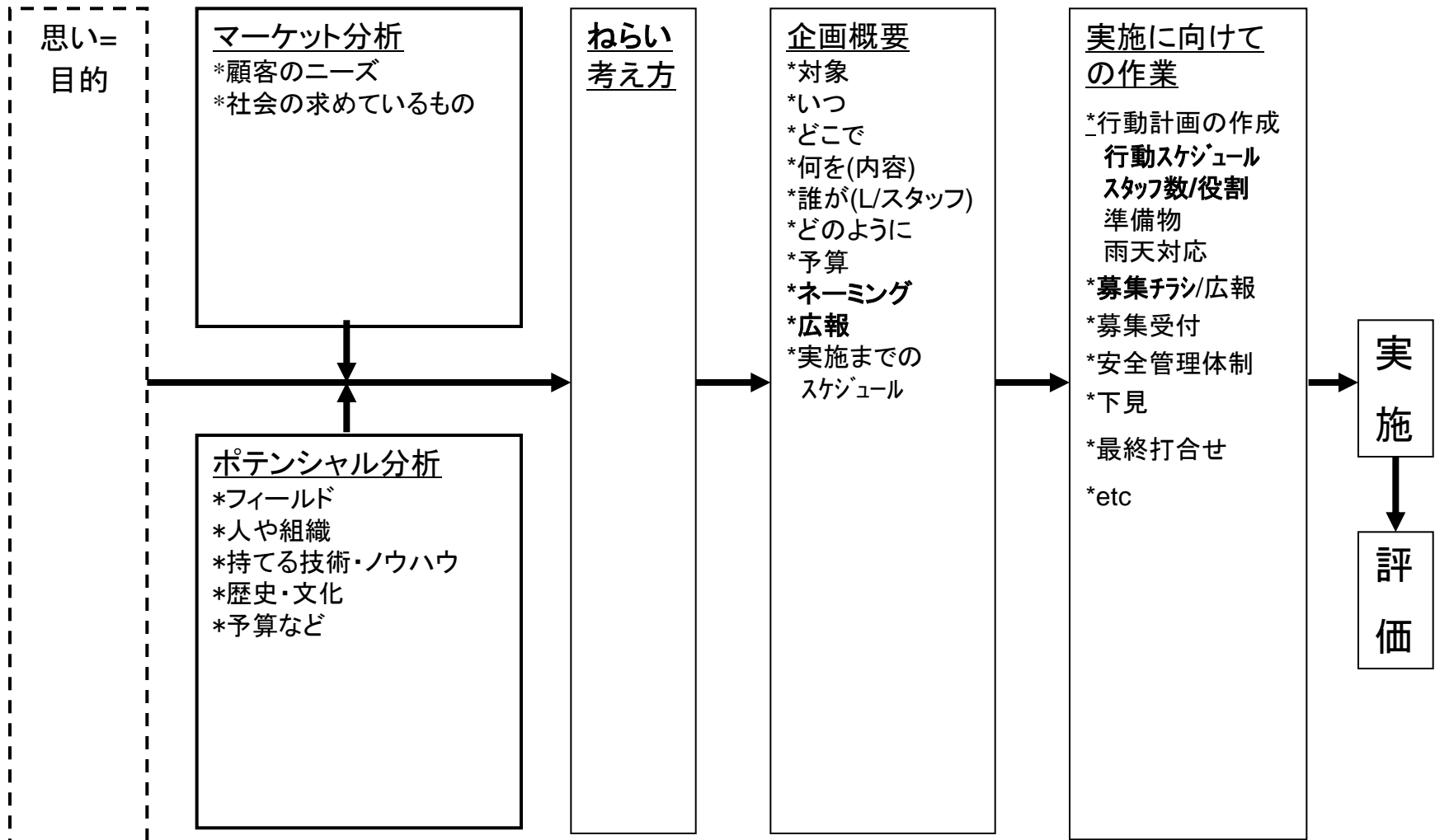
自然を大切にするために私は

を伝えたい

そのわけは、

です

3. 企画のプロセスと要素



企画の中心線は「自然の大切さを伝える」という思いです

① ねらいとは?

- 活動のねらいや特徴を分かりやすい言葉で表現したもの

例:* 森林体験を通じて森に親しみを持ってもらい その大切さに気づいてもらう

- * 自然の中で手作りしたピザを味わい、ネイチャーガイドで園地の自然にふれて、生きものの不思議や面白さを伝える。

② ネーミング

■ 人を引き付ける催しタイトル

例：「ナイトハイク ムササビ & 星空観察」

「神秘的な夜の冒険登山」

「竹を使って水鉄砲をつくろう!」

キャッチコピー：参加したくなるような呼び込みの言葉

③ 広報

■ 催し参加の募集の手段

例：募集チラシを作って配る
園地、公共施設....
新聞、府政だよりなど
ミニコミ誌
WEBに載せるなど

④ 募集チラシ

- 一目で見てわかる催し概要

例：別紙参照

「ナイトハイク」

「みずてっぽうを作ろう」

「神秘的な夜の冒険登山」

⑤ 行動スケジュール

- 催しを時間と行動で分かるようにした具体計画

集合

開始(挨拶、諸注意)

実際のプログラム

ハイキングのルートやコースタイム

活動の時間計画など

解散

スタッフ、参加者にとって無理のない内容と
スケジュールであること

4. 催し(プログラム)の流れ

- **開会** : 参加者へのあいさつ / 自己紹介
- **導 入** : どんなことをするのかルール説明(目的の共有)
安全や諸注意事項
- **本体(Activity)**: 自然の催し全般:
* 催しの順序だてや盛り上げを工夫する
- **ふりかえり** : 催し(体験)を通じての気づきや感想
参加者同士の学びの紹介
- **まとめ** : 参加者に伝えたいこと : 「**自然の大切さ**」への思い
(伝えたいこと) (自然と自然のつながり、自然の役立ち、人と自然の関係など)
- **主催者としてのふり返り** : 評価、反省、気づき、次回への方向づけ....

本番の流れを頭に描いておくことが大切

5. 役割分担

■ イベントリーダー

* 催しを総括するプロデューサー/企画書・計画書のまとめ/調整

■ サブリーダー

* リーダーを補佐し、時にはリーダーの代行をする

■ スタッフ

* プログラムに従って、それぞれの役割を果たす

■ 安全管理担当

* お客さんやスタッフの安全管理と安全についてまとめ役

■ その他

* 催しに応じて必要な役割分担を行う

リーダーの役割が大ですが全員の協力がなければ成功しません